



はまむら みか 議員
濱村 美香

新型コロナ

ワクチン接種の準備は 集団接種での対応を中心に

問 新型コロナウィルスワクチンの予防接種の準備状況と集団接種の会場の候補はどこか。
また、他市町村のかかりつけ医での接種を希望される場合の対応を問う。

答 佐田健康福祉課長

これまででは、必要物品の購入、ワクチン接種にかかる接種券の発送等の準備を進めている。ワクチンの接種については、集団接種を中心にして、集団接種を進めている。接種会場は、ふるさと総合センター、幡多青年の家、佐賀総合センター、こぶしの4カ所を予定している。



ワクチン集団接種シミュレーションの様子（4月3日、本庁舎）

黒潮町内の医療機関に、かかりつけ医がある場合はそこで個別接種が可能。市町村に届くワクチンは、マイナス75℃での管理が必要であり、市町村をまたがっての接種やワクチンの持ち出しが出来るという確認が取れていない状況である。県に確認をしながら調整していく。

救済支援

感染者等への救援支援は

生活必需品を支給

問 感染者や濃厚接触者として自宅待機を余儀なくされた方の救済支援は。

ナ対策一覧表にして全戸配布。町の広報、ホームページにも掲載している。

答 佐田健康福祉課長

感染者と接触があり、自主的に自宅待機をされている方で、外出等に不安を感じ、日用品の購入に困っている方には、生活必需品の支給を行っている。救済制度の利用については、保健師が申請者に寄り添い、不安や孤立感からの解消等の支援を行う。安心して連絡をいただきたい。

問

感染者や濃厚接触者に対して、差別的な発言や行動があったと聴く。今後どのように啓発を行っていくか問う。

答 青木地域住民課長

町では、広報やホームページで感染者やその家族、濃厚接触者や医療従事者に対する差別や偏見をなくすための記事を掲載した。

コロナ対策

アフターコロナの取組みは

効果のある 対応策検討

答 西村企画調整室長

外出自粛によるストレスや経済が停滞し減収となるなど、問題が発生している状況。令和3年度も新たな生活様式の実践として、非接触型の行政手続きの基盤づくりや観光施策に取り組む。

今後、経済回復に向けた支援策の拡充や継続している取り組みの検証、事業の見直し等、効果のある対応策を考えていく。

答 川村住民課長

国民健康保険と、後期高齢者医療保険の傷病手当については、新型コロナ

問 感染者への経済的支援についての周知は。

国民健康保険と、後期高齢者医療保険の傷病手当については、新型コロナ